

利根新報

発行
利根新報編集部
編集発行者 崎山 勝功
〒270-1326 千葉県印西市木下1661-18(2F)
電話・FAX 0476-77-3846
利根新報 WEB版
http://toneshinpo.com

見て、聞いて、 永田町 松本 尚 衆議院議員 コラム

議員バッジのこと



今年の8月、偽にせの国会議員バッジを付けて議員になりすまして、国会や官公庁への侵入を繰り返していた男が逮捕された事件がありました。議員バッジはスーツの襟(えり)などに付けるもので、これを付けていけば国会内はもとより各省庁の建物にはノーチェックで入ることが出来ます。逆に付けていなければ、議員本人であっても国会の本会議場には入ることができません。

国会内の衛士さんは国会議員の顔と名前を覚えていて議院への出入を確かめています。時には

バッジの有無だけで入館時のセキュリティチェックを済ませているかも知れません。官公庁の警備は民間会社に委託されていますから、チェックはバッジの有無だけで行っていると思います。今回の事件はそんな「穴」を衝(つ)かれたものだったと思います。

さて、このフリーパスにもなる議員バッジですが、正式名称は「議員記章」。衆参の両議員のみならず、都道府県議会議員、市区町村議会議員も同様のバッジ(デザインは違います)を着用しています。議員バッジに関して国会事務局に問い合わせてみますと、国会議員のバッジの着用は明治23年の第一回帝国議会の時から。現在のデザインになったのは昭和24年、現行憲法下の第6回臨時国会からだそうです。その他のルールは衆議院先例集に従っていて、成文化された法律はありません。先例集には例えば、「議員は、任期中一定の記章を帯用する」、「記章を帯用しなければ議院に出入することを許さない」とあります。

議員バッジは選挙で当選するごとに新しいものが支給されます。解散や任期満了あるいは辞職のときにも返還しなくてよいので、当

選回数10回の人は10個持っていることになりま

議員バッジは着用者の仕事や勤務先の身分を示すためのものと考えれば、一般の社員章などと同じものです。それに通行証など身分「証明」の機能を持たせているために、今回のような偽バッジによる国会内への侵入事件が起ったと考えられます。国会議員の「顔」と「バッジ」でフリーパスとして現行は、セキュリティの点では問題があると言わざるを得ず、政府要人のみならず国民の負託を受けている議員の安全のためには、議員バッジとは別に各々に発行されている顔写真の入りの国会議員証明証を使用した入館管理に移行していくべきかも知れません。

とは言え、今のIT時代以前の慣習を無くしていくことは、国会が一般の企業のようになっていくようでもあり、国会から国家の民主主義を具現化する「舞台装置」としての伝統や威厳が無くなってしまふのは、それはそれで寂しい気もするのです。

患者さんの立場に
立った、安全で
良質な医療の実践と
人間性豊かな
良き医療人の育成

日本医科大学
NIPPON MEDICAL SCHOOL
千葉北総病院
CHIBAHOKUSOH HOSPITAL

〒270-1694
千葉県印西市鎌苅1715
代表 0476-99-1111
www.nms.ac.jp/hokuso-h/

献血キャンペーン 印西LCが



献血キャンペーンで買い物客らに呼びかける、印西ライオンズクラブメンバー

印西ライオンズクラブ(LC)と千葉県赤十字血液センターは11月5日、印西市中央北のイオンモール千葉ニュータウンで献血キャンペーンを行い、買い物客らに向けて献血協力を呼びかけた。

会場周辺では、会員らが「献血のプラカード」を掲げ、「O型やA型型の血液が不足しています」と献血協力を呼びかけた。

その後、会員らは献血会場に入り、会員自身も献血した。



自身も献血に応じた中澤俊介・印西市議会議員

◆中澤俊介議長が 献血に協力

この日は、中澤俊介・印西市議会議員も献血協力の呼びかけに参加し、自身も献血に応じた。

中澤議長は、これまで延べ18回の献血経験があり、終始リラックスした様子で採血に応じた。本紙の取材に「少子高齢化の影響により、献血を必要とする高齢者は増加しているため、若い世代への協力を呼びかけたい」と語った。

同センターによると、毎年冬になると献血に協力する人が減少するといふ。コロナ禍前はイベント会場や工場・物流センターなどの各種企業に献血バスが出向いていたが、コロナ禍でイベントが相次いで中止となり、企業の献血バス受け入れも重なり、献血者数の減少が加速している。

同センターは、千葉市や船橋市を中心に、柏市など東葛地域を含め県内6カ所に常設の献血ルームがあるが、北総地域には常設の献血ルームは無く、印西市や成田市のショッピングモールに献血バスを出して対応している。

献血キャンペーンに協力した、印西ライオンズクラブの浅野均会長は「コロナ禍で献血者数が減っている。明日はわが身、という事で

イルミライ★INNAI 点灯開始




JR木下駅前でもイルミネーション開始

印西市内の夜景を彩るイルミネーションのうち、千葉ニュータウン中央駅前の「イルミライ★INNAI」の点灯が、11月12日から始まった。写真上は、印西市経済振興課によると、今回は前回より増量した約60万球のLED電球を

JR木下駅前でもイルミネーション開始

使用し、北総線沿線地域では最大級の規模という。一方、JR木下駅北口・南口ロータリーを彩るイルミネーションの点灯が、11月19日から始まった。写真上は、JR小林駅北口ロータリーのイルミネーションも12月4日から点灯を予定しており、JR成田線沿線地域の夜景もイルミネーションで鮮やかに彩られる。「利根新報WEB版で、周辺地域のイルミネーションをお伝えします」



産婦人科・麻酔科
医療法人社団愛弘会
みらいウイメンズクリニック
みらい助産院
院長・那原弘光


印西市原4-2-2 ☎0476-40-1200
http://www.miraiwcl.com/

診療時間 月火水木金土日

9:00~13:00 受付 8:30~12:00 ●●●●● /

14:30~18:00 受付 14:00~17:00 ●●●●●※ /

●日曜休診
※土曜午後の診療時間は14:00~17:00(受付13:30~16:00)



みらいウイメンズクリニック

みらい助産院

- ・レンタル衣裳
- ・大型美容室
- ・複合型総合スタジオ
- ・ガーデン

オシャレで楽しい!
HPやインスタも見てね♪

スタジオラフォーレ

0120-913-911 0297-64-4357
〒301-0853 茨城県龍ケ崎市の松ヶ丘1-2-21